

放課後等デイサービス情報公開制度書式

記載年月日 2023.01.17

事業所名:放課後等デイサービス キッズステーションゆう
 事業所番号:1455200293
 〒211-0013
 住所:神奈川県川崎市中原区上平間 1171-23 三徳ビル1F
 TEL/FAX番号:044-742-6301 / 044-742-6307
 メールアドレス:kidsyou@roukyou.gr.jp

1.職員の配置状況

職責	常勤人数	非常勤人数	取得済資格
児童発達支援 管理責任者 (管理者兼務)	1		児発管
児童指導員	1	2	児童指導員、小・中学校教諭など
保育士		3	保育士
その他の従業員		8	
看護師			
機能訓練師			

2.事業所情報

開所日	月曜日から金曜日（土日、祝祭日、年末年始を除く）
利用時間	学校稼働日:各下校時刻より17時00分まで 学校の春夏冬休み:10時から16時00分まで
定員	1日10名
利用対象者	川崎市川崎区・幸区・中原区内在住で、身体に障がいをもつ就学中(小～高校生)の児童
登録者数	18名
送迎	各学校へのお迎えとご自宅への送り

3.活動内容

・個別活動

利用児童ができること、興味を持っていることから展開して、ゆっくり一つずつ「できること」を増やしていきます。

・集団活動

異なる学校から通所してくる異年齢の利用者が、ゆうの場での交流や生活経験を通して、お互いに刺激をうけることで、生活の質を上げていきます。また、身体を動かすことを積極的に働きかけていきます。

・地域活動

月に1回(第3土曜日)、ゆうを開放して、地域の方々との交流を積極的に図ります。

〈1日の流れ(平日)〉

時刻・出来事	内容
各学校下校時刻～お迎え	
ゆう到着	連絡帳などの提出、手洗い、始まりの会
個別活動	個別支援計画に基づいた関わり
集団活動	身体を動かすことを中心とした関わり
おやつ	個々に合った形態食を提供、ハミガキ、トイレ
16:50 帰りの会	1日の振り返り
17:00	送迎車に乗る・出発

〈1日の流れ(休日)〉

時刻・出来事	内容
9:00 各家庭にお迎えスタート	
ゆう到着	連絡帳などの提出、手洗い、始まりの会
個別活動・集団活動	身体を動かすことを中心とした関わりや外出、季節を感じるイベント
12:00 お昼ご飯	自宅から持参した弁当、ハミガキ、トイレ
13:00 休憩	
14:00 個別活動・集団活動	身体を動かすことを中心とした関わりや外出、季節を感じるイベント
15:00 おやつ	個々に合った形態食を提供、ハミガキ、トイレ
15:50 帰りの会	1日の振り返り
16:00	送迎車に乗る・出発

放課後等デイサービスにおける自己評価結果(公表)

公表日: 2023年 1月 16日

事業所名 キッズステーションゆう

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	2		・利用者の状況によって、マットのスペースや車椅子のスペースを変更し、スペース確保している	・基準値とされている2.74㎡/人は満たされている ・床に置くものの整理整頓に心がけ、スペースを確保する
	2	職員の配置数は適切であるか	12	1		・個別サポートを必要とする利用者が多いので、利用時間帯にスタッフを加配している	・スタッフの力量UPに努める 日々の振り返りを丁寧に行う 研修を積極的に受けてもらう
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12				・利用者の着替えのスペースをもう少し広く取る工夫が必要⇒ 部屋の配置換え
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	13	1		・月2回の会議の機会を設け、情報の共有を図っている ・日々の振り返りノートを作成し、勤務前に確認をする	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12			・年1回保護者向けアンケートを実施し、会議の場で共有している。 不足があれば、対策を立てている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12	1			・本部のHPを使って公表しているので、職員・保護者に周知する
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	9		・第三者による評価委員会を検討中
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13			・職員の適正に応じた外部・内部研修を積極的に取り入れて受講を働きかけている	・市で企画された研修等を積極的に利用し、新しい職員に活用する
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	5			・職員向けに「契約の流れ」等、共有する時間を設ける
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	8			・同上
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	2			・主に午前中の打合せの時に一日の流れ(活動プログラム)を検討している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	1		・固定化することで安定する利用者のタイプもある	・利用者のタイプによって対応を変える ・モニタリングを丁寧に行い、プログラムの変更時期を検討する
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	3			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	3		・障害の差もあり、集団活動を考えるのは難しいが、短時間でも楽しめるものを探している	・子どもの状況は日々変わり、1日の中でも変化はある。その日の子ども達の様子を良く観察したり、学校から帰る時の引継ぎも丁寧に行い、状況を把握している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13			・ノートを作成して、共有を図っている	・午前中に打ち合わせをしている。当日のことだけでなく、最近の様子も常勤者を中心として、情報共有を図る
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	1		・業務日誌を記入する際に、スタッフからの聞き取りを行っている	・その日入った全員からは聞き取れない(先に帰るスタッフもいる)⇒残るスタッフが聞き取っており、振り返りにつなげる
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13			・連絡帳をコピーして、保護者との齟齬が出ないように配慮している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	5		・モニタリングの担当者を決めて、会議毎に確認をしている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6	7			

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	7	6			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っているか	11	2			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ているか				・対象者はいない	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	9		・次年度の新一年生から、速やかに対応する
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等しているか			13		・卒業生のその後に焦点を当てて、参観等の交流 をもちたい
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けているか	6	7		・外部の専門機関の研修を積極 的に受講するよう、職員に働きか けている	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	2		・コロナ以前は児童館の行事を参考にさせて頂 き、参加できそうな行事には行かせてもらって いた。コロナの状況を見ながら、少しずつ計画に 入れていきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか	3	10			・以前お誘いあったところに参加した経験はある が、自分達から積極的に出向くことは無かったの で、今後の課題として捉える
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	12			・送迎時の時間を活用し、子ども の状況等を保護者・学校と共通理 解を深めている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っているか	2	8	3		・現在ペアレント・トレーニングまではいかないが、 困りごとの相談にのっている段階。状況が落ち着 いたら、面談等で対応できたらと思う
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	9	4			・担当者以外のスタッフにも共有する
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ているか	10	2	1		・スタッフの経験や力量にもよる項目。担当者を決 めて対応
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか		13			・今は来ていないが、環境が整えば働きかけて いく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	8	3			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか		9	1		・人手不足もあり、なかなか情報発信できていな い。今は送迎時等の時間を使って連絡を取り合っ ているが、今後人員不足が解消されたら取り組ん でいく
	35	個人情報に十分注意しているか	13			・毎回の会議時、確認をしている	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	13				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っているか	11	2			・「お茶の間カフェ」を再開し、交流を図っている。 もっとたくさんの方々の参加を促す工夫が必要

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	10		・詳し職員に、会議時勉強会をしてもらっている	・保護者への周知まで行き届いていないので、面談等項目に加える
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13			・曜日や放課後・長期休みの時などと、訓練を固定化しないで取り組む	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13			・会議の時間に組み込む ・担当者を決める	・受講できなかった職員が自宅でも研修できるような材料を活用する(プリント、you tube等)
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	13				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	4	3		・アレルギーの件は保護者からの情報に留まっている。事前の持ち物一覧に項目を入れて対応する(医師の指示書)
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	2		・毎回の会議時で共有している	

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表日: 2023年 1月 16日

事業所名 キッズステーションゆう

保護者等数(児童数)18名 回収数 15 割合 83 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	3		・車いすの利用者が多い時、スペースが狭く感じる	・利用者1名に対しての基本スペースは十分に確保されています ・10名の利用があっても密状態にならないよう、マットのスペースを変更したり、お天気によっては交代で散歩に出かけたりして、十分なスペースを確保するよう配慮しています
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3		・配置人数がどのくらいなのか分からない	・毎年職員の状況を紙面を通じて、お伝えするようにします
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15				・もともと老人福祉施設でした。スロープや手すり、トイレのスペース等、バリアフリーに対応しています
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15				
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	5			・利用者によっては、固定化してよいとのご意見を頂いて、参考にしている
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	11		・希望はしません	・交流する際は、事前の保護者承諾を得てから対応する
保護者への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1		・連絡帳や送ってもらったときに、その日の様子が聴けている	・スタッフによって力量の差がでないよう、普段の情報共有等や、個人の研修などを重ねる
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	4	1		・状況的に面談よりも、電話でのやり取りがほとんどです
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	6	5	・ZOOM、みんなが出来る環境ではないと思う ・希望はしません	・コロナ以前開催していた「お茶の間カフェ」を4月から時短で再開している。保護者の方々にも来所を呼び掛けている
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	4			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	8	3	・個別のことは良く教えてもらっているが、HPや会報はあったかな？	・キッズステーションゆうのHPはありません。本部のHPに公表を掲載しています ・会報作成の担い手を探しています
	14	個人情報に十分注意しているか	15				
非常時等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	5	1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15			・避難訓練をしたと聞いている	・地域の方々も含めて、火災を想定しての避難訓練と水消火器を使っの訓練も行った
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15			学校後以外でも夏休み、冬休み等、朝から行けるのも楽しいみたいです	
	18	事業所の支援に満足しているか	15			本人が楽しんで通えているので、満足です	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

※事業者 自己評価、保護者の評価に関して回答が無かった項目がありますので、全項目の回答数は一致していません。